

# 「切除不能進行・再発大腸癌に対するフルキンチニブの有効性と安全性に関する多施設後方視的研究(FRUPITA-Retro Study)」 に対するご協力をお願い

## ■ 研究課題(医療法人展大会 当院倫理委員会承認研究番号)

切除不能進行・再発大腸癌に対するフルキンチニブの有効性と安全性に関する多施設後方視的研究(FRUPITA-Retro Study)(25-01)

## ◆ 研究実施機関(研究責任医師)

医療法人展大会 鶴田クリニック 腫瘍内科(医師:鶴田展大)

## ◆ 他の研究実施機関(研究責任医師)

研究代表機関:慶應義塾大学病院 腫瘍センター(医師:平田 賢郎)

研究事務局:名古屋医療センター 腫瘍内科(医師:伊藤 拓未)

## ◆ 本研究の対象となる方

当院で2024年11月22日から2025年7月31日までにフルキンチニブ単剤療法を開始している治療開始時に18歳以上で組織学的に腺癌と診断されている方。

## ◆ 本研究の目的・方法

### 【目的】

切除不能進行・再発大腸癌に対するフルキンチニブに関する有効性と安全性を後方視的に検討する。

### 【方法】

後方視的に匿名化されたカルテ情報を収集・解析します。

## ◆ 研究に使用する情報について

年齢、性別、PS、臨床病期、前治療歴、原発部位、転移臓器などを確認し全生存期間、無増悪生存期間、奏効割合、病勢制御割合、治療成功期間、治療用量強度、有害事象の評価を行います。

この研究のために新たな検査や調査をお願いすることはありません。

#### ◆ 外部への資料・情報の提供について

---

匿名化された情報は、解析業務を実施する医療機関(慶応義塾大学病院や名古屋医療センター)に提供されますが、個人を特定できる情報が含まれることは一切ありません。

#### ◆ 個人情報の取り扱いについて

---

本研究の成果は学会等での公表を予定しておりますが、個人が特定されないよう加工した情報を用いますので、プライバシーは守られます。また、本研究以外の目的で使用することはありません。

#### ◆ 研究への協力をお願いする内容について

---

本研究にあたり、新たな検査や試料採取、通院・治療等のご負担は一切ありません。すでに収集・保存されている試料および診療録に記録された臨床情報のみを用います本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

#### ◆ お問い合わせ先について

---

本研究に関してご不明な点がある場合や、情報の研究利用を希望されない場合は、下記までご連絡ください。

問い合わせ先	医療法人展大会 鶴田クリニック 臨床研究センター 管理責任医師 鶴田展大 住所:福岡市中央区六本松 4-11-26 ビバーチェ・ハシモト 2F-10 号 電話:092-791-7891(代表)
--------	---

#### ◆ 備考(利益相反など)

---

開示すべき利益相反はありません。

以上